教員おすすめ図書コーナー推薦書

教　員　氏　名 蔡　珂　先生	おすすめメッセージ
①　『「日韓」のモヤモヤと大学生のわたし』 著　者：加藤圭木（監修）、一橋大学社会学部加藤圭木ゼミナール 出版社：大月書店　　ISBN： 9784272211258	K-POP や韓国ドラマなどをきっかけに韓国文化に興味を持っているが、歴史問題や日韓関係について「モヤモヤ」を感じている大学生たちが、その「モヤモヤ」に向き合う「大学生視点の入門書」です。 本書は、朝鮮半島の近現代と日本の歴史や、日本人の朝鮮観、そしてそうした歴史と現代の問題との繋がりなど、わかりやすく説明しています。また、慰安婦問題など歴史問題は、韓国に限らず、中国やフィリピンなどアジア諸国にも共通する問題であり、現代の問題にも繋がる近代日本そしてアジアの歴史を、もう一度考えるいい機会だと思います。さらに、朝鮮近現代史ゼミの議論から生まれた本書には、大学生の率直な感想や問題に向き合う過程が記されており、みなさんがゼミ活動する際に参考にとなることも少なくないと思います。 高経大の皆さんも一度感じたかもしれない「モヤモヤ」について、この本を書いた大学生たちと一緒に考えてみませんか？
②　図書名：『「日本」とは何か』 著　者：網野善彦 出版社：講談社　　ISBN： 9784062919005	日本はいつ「日本」になったのか？「日本人」は単一な民族なのか？近代以前の日本社会は「百姓」を中心とした農耕社会なのか？このような「常識」に見える「盲点」は実は少なくありません。 本書は、膨大の史料のもとに、このような「盲点」を考察し、みなさんが高校まで歴史の授業で学んだことない日本の歴史像を教えてくれます。そして、「日本」の成り立ちだけでなく、日本列島内部の活発な地域間交流や日本列島と北方アジア、朝鮮半島、琉球列島、中国大陸との交流も教えてくれます。 また、本書はアニメ「もののけ姫」の世界観にも影響を与えました。この本を読んでから、「もののけ姫」を見直すと新しい発見ができるかもしれません。みなさんも、一度網野史学の世界に入ってみませんか？
③　図書名：『科挙―中国の試験地獄』 著　者：宮崎市定 出版社：中公新書　　ISBN： 9784121000156	大学生になったみなさんは、大学受験のために勉強から受験対策、さらに合格祈願まで、様々な努力をしたかもしれません。そういった努力は現代だけでなく、日本より人口が多く、競争がより激しい中国では 1000 年以上前から「試験地獄」を経験しています。 1963 年に初版が刊行された本書は古い本ですが、「科挙」という約 1300 年続けた伝統中国の教育制度・官吏登用試験制度を分かりやすく説明してくれる名著です。「科挙」制度そのものはもちろん、答案用紙の書き方や「受験対策」、合格発表の仕方、さらにカンニングの方法や受験まつわる「因果応報」の怪談話なども紹介しています。また、このような熾烈な競争は今の中国でも続いていますので、現代中国への理解にも役に立つ一冊です。